

令和7年度 特別の教育課程の自己評価結果について

こどもり学園（中泊町立小泊小学校、中泊町立小泊中学校）

本校は、中泊町教育委員会が掲げる「中泊町教育イノベーションプロジェクト」の1つとして、メタバース（インターネット上に作られた仮想空間）を活用した英語学習に取り組んでいます。教育イノベーションプロジェクトとは、20年後を見据えた新教育として、町が重要視している施策の一つです。

今年度、初めて教育課程特例校の指定を受け、小学校3年生から6年生および中学生を対象に、週1時間の「グローバル科」を新設しました。これはメタバースを活用したオンライン英語学習を行う科目です。授業時間の捻出にあたっては、小学校3～6年生および中学校2・3年生は「総合的な学習の時間」から35時間を、中学校1年生は「特別の教科 道徳」から10時間、「総合的な学習の時間」から25時間をそれぞれ減じて、グローバル科（年間35時間）に充てています。

<本年度の主な取組・成果>

- ① ネイティブスピーカーとの少人数レッスン
講師1人に対し児童・生徒2～3人の少人数グループで実施しました。直接発音を指導されたり、声をかけられたりすることで、英語への自信を深め、積極的に活動する姿が見られました。
- ② フォニックス（Phonics）の導入
字と音声の関係性を学ぶ学習法を取り入れたことで、発音が目に見えて向上した児童・生徒が確認されました。
- ③ ライブツアー等による交流体験
リアルタイムで映し出される海外の光景に驚き、つたない英語でも意思疎通ができる喜びを体感している姿が見られました。また、他国の子供たちとの交流を通じ、文化の違いを肌で感じる良い機会となりました。
- ④ 既存教科との連携強化
小学校の外国語活動や中学校の英語科の学習進度に沿った単語・構文を使用し、子供たちの負担を考慮しながら意欲的に継続できる内容としました。
- ⑤ スピーキングテストの実施
年2回、知識としての英語だけでなく「使う英語（コミュニケーション力）」を評価・育成するために実施しました。
- ⑥ 公開授業および保護者アンケートの実施
授業公開とアンケートを通じて多角的な振り返りを行いました。保護者からは7割を超える高い期待感が示され、先進的な取組が地域に肯定的に受け入れられています。

<今後の課題・展望>

- ① 通信環境の改善
「回線状況が良くない」ときがあり、通信の瞬断や端末のフリーズが課題となりました。年度途中のタブレット更新により改善傾向にありますが、次年度はICT支援員の増員（予定）により、トラブルへの迅速な対応体制を強化します。
- ② 情報発信の充実
保護者アンケートでは「具体的にどのような取組をしているか分からない」との意見や、習得状況への不安も見られました。学校ホームページやお便り等を通じて、学習の具体的な内容や子供たちの成長をより積極的に発信していく必要があります。
- ③ カリキュラムの高度化と個別最適化
「使える英会話を重視してほしい」といった要望に応えるため、より実践的なコミュニケーション機会を創出します。また、習熟度の差に応じたレッスン内容の工夫や、多様な講師との接触による苦手意識の払拭など、柔軟な改善を図ります。

本校のある生徒は、グローバル科での学びを通して、「英語力を伸ばすには、完璧でなくても積極的に話すことが大切だということ」、そして「文化の違いを受け入れ、人を差別せず尊重することが大切であること」を学んだと述べています。このことは本校が目指す「自分と他人を思いやる生徒」の育成や、国際理解の精神そのものです。今後も、こうした生徒の気づきを大切にしながら、20年後を見据えた新教育として教育課程を不断にブラッシュアップし、より質の高い学びを提供できるよう努めていきたいと考えています。

こどもり学園（中泊町立小泊小学校）

各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、学級活動、グローバル科の授業時数等

領域 教科等		学年					
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
時数		年間時数	年間時数	年間時数	年間時数	年間時数	年間時数
各教科	国 語	316	323	252	255	189	179
	社 会			72	92	107	107
	算 数	148	185	184	185	190	180
	理 科			92	107	112	107
	生 活	104	105				
	音 楽	70	70	60	61	51	51
	図画工作	70	70	60	61	51	51
	家 庭					61	56
	体 育	110	111	108	106	96	92
	外 国 語					70	70
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35
外 国 語 活 動				35	35		
総合的な学習の時間				35	35	35	35
学 級 活 動		34	35	35	35	35	35
グローバル科				35	35	35	35
合 計		886	934	1003	1042	1067	1033
実施期間	期 間	4月 1日～ 3月31日			月 日～ 月 日		
	始 業 時 刻	8時00分			時 分		
	総退下時刻	15時10分			時 分		
備 考	クラブ活動	実施学年	第4学年～第6学年		年間授業時数	8時間	
	<p>○令和7年度から教育課程特例校の指定を受けており、3～6年生の総合的な学習の時間を35時間減じて、グローバル科35時間を実施する。</p> <p>○学力向上のために ・放課後の時間を確保し、教材研究や個別指導を行う。</p> <p>○学校生活を充実させるために ・業間活動の時間を20分間設ける。 月曜日：なかよし班清掃 水曜日：読書タイム 金曜日：なかよしタイム</p> <p>火曜日：全校集会／児童集会／体育集会 木曜日：なかよし班清掃</p>						

こどもり学園（中泊町立小泊中学校）

各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、学級活動、グローバル科の授業時数等

領域	教科等	学年	1 年	2 年	3 年
		時数	年間時数	年間時数	年間時数
各 教 科	国 語		1 4 4	1 4 4	1 0 6
	社 会		1 1 4	1 1 1	1 4 1
	数 学		1 4 4	1 1 1	1 4 1
	理 科		1 1 4	1 4 4	1 4 1
	音 楽		5 2	3 9	3 6
	美 術		4 6	3 6	3 6
	保 健 体 育		1 1 1	1 1 0	1 0 8
	技 術・家 庭		7 4	7 0	3 5
	外 国 語		1 4 5	1 4 4	1 4 2
特別の教科 道徳			2 5	3 5	3 5
総合的な学習の時間			2 5	3 5	3 5
学 級 活 動			4 0	4 0	4 0
グ ロー バ ル 科			3 5	3 5	3 5
合 計			1 0 6 9	1 0 5 4	1 0 3 1
実 施 期 間	期 間	4月1日 ～ 3月31日			
	始 業 時 刻	8時 00分			
	総 退 下 時 刻	16時 00分			
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季・冬季休業中にそれぞれ1日（4時間）の出校日を設け、学習指導要領に基づいた授業を実施し、授業時数としてカウントする。 ・定期テストを実施する週は「学びタイム」を設定し、基礎・基本の定着のための学習を行う。 ・学校生活支援員を活用し、低学力層の生徒の個別支援を行う。 ・ティームティーチングを活用し、学力の向上に努める。 ・令和7年度から教育課程特例校の指定を受けており、総合的な学習の時間を1年生25時間、2・3年生35時間、特別の教科道徳から1年生10時間を減じて、グローバル科35時間を実施する。 				